



日頃、図書館を利用して「？」と思った言葉はありませんか？「聞いたことはあるけど、正確な意味はよくわからないなあ・・・」という言葉。今回はそういった図書館用語を紹介します。

## 書誌

その資料（図書・雑誌・論文など）のタイトル、著者・編者名、出版者、出版地、出版年（雑誌の場合、巻・号も）などをまとめて「書誌」と言います。

## 所蔵

その資料がその図書館にある、ということ。雑誌の所蔵を調べる場合は、巻号まで確認する必要があります。

## 相互利用サービス

図書館同士で資料や複写文献をやりとりすること。本学図書館に無い資料を取寄せることが出来ます。利用申込書は、カウンター向かいのテーブルにあります。最近、利用する人がぐんと増えました。

## OPAC(オパック)

Online Public Access Catalog の略。図書館の蔵書をキーワードや著者名などから簡単に検索できる、オンライン目録システム。「オンライン目録」「コンピュータ目録」「蔵書検索システム」とも言います。図書館内では、雑誌コーナー脇の3台のパソコンがOPAC専用になっています。また、図書館HPからも利用可能です。

## 医中誌

「医学中央雑誌」の略。インターネットを利用して雑誌の検索ができるデータベースのこと。国内発行の「医学・歯学・薬学」とその関連領域の雑誌をほぼ網羅しており、文献タイトル・著者名・収録雑誌名やキーワードなどから検索可能です。使用するにはパスワードが必要なので、図書館カウンターに申し込んで下さい。ちなみに、こちらも最近利用する人が増えています。

## 製本雑誌

雑誌のバックナンバーを何冊かまとめ、表紙をつけて製本したもの。雑誌コーナーの隣の書架にあります。

## 紀要

大学や研究所などの研究機関が、研究の要点を掲載し発行している冊子体のこと。また、大学が刊行する学術雑誌を大学紀要といい、こちらは研究論文が掲載されています。

## 抄録

論文や研究報告の内容を圧縮し簡潔に表現し、書誌情報と一緒に掲載しているもの。

今回紹介した用語、知っていましたか？他にもわからない用語があったら、気軽にカウンターに訊きに来てくださいね。